

問1 日本の自動車会社の海外工場についての説明として、正しいものはどれですか。

1. 海外工場はアジアにしか作られていない
2. 海外工場には日本人が勤務しており、現地の人々と協力して働いている
3. 海外工場で作られた車は、その国だけで使われ、ほかの国へは運ばれない
4. 海外工場には、現地の人は一人も働いていない

問2 日本と外国の間でやりとりされる「輸出入」において、輸送手段として船が中心的な役割を果たしている最大の理由は何ですか。

1. 船が一番早く目的地に着くから
2. 海には道路を作る必要がないから
3. 外国との貿易は船を使う決まりだから
4. 重い荷物や大量の荷物を効率よく運べるから

問3 自動車の車体などを作るために欠かせない「鉄」の原料となる「鉄鉱石」について、日本での現状として正しいものはどれですか。

1. 日本国内ではほとんどとれないため、外国から輸入している
2. 輸入はしているが、世界で最も多くの鉄鉱石を日本が作っている
3. 昔はとれていたが、現在は日本全国で大量にとれるようになった
4. 日本国内でたくさんとれるため、輸入する必要はない

問4 コンテナを使って荷物を運ぶことには、どのような良い点がありますか。

1. 荷物の重さをいつでも半分にできる点
2. いろいろな交通機関への積みかえが便利になる点
3. どんなに遠くても一瞬で荷物が届く点
4. 荷物を運ぶための乗り物が不要になる点

問5 新鮮な魚介類や、はやく届けなければならない大切な製品を運ぶときに、飛行機がよく選ばれるのはなぜですか。

1. 輸送にかかる時間をできるだけ短くしたいから
2. たくさんの荷物を一度に運んで、運賃を安くするため
3. 飛行機は日本国内のどこにでも空港があって便利だから
4. 重くて大きな機械を運ぶのに一番適しているから

問6 鋼鉄（こうてつ）やアルミニウムなどでつくられた箱のことで、これに荷物を入れて運ぶことで、いろいろな交通機関への積みかえなどに便利になるものは何ですか。

1. コンテナ
2. パレット
3. トラック
4. 段ボール

問7 日本が発展するうえで大きな役割を果たしてきた「加工貿易」とは、どのような貿易ですか。

1. 製品を輸入し、それをそのまま別の国へ輸出する貿易。
2. 国内で作った原料と製品を、どちらも輸出しない貿易。
3. 原料を輸入し、それをもとに作った製品を輸出する貿易。
4. 原料を輸出し、外国で作られた製品を輸入する貿易。

問8 軽工業と重化学工業のちがいとして、正しいものはどれですか。

1. 軽工業は鉄や石油などを使って巨大な製品を作る
2. 重化学工業は食料品をメインに作る
3. 重化学工業は軽い製品を作るのが専門である
4. 軽工業は衣類や食料品など、身近なものを作る

問9 情報があふれる現代において、「メディアリテラシー」を発揮している行動はどれですか。

1. インターネットで見つけた情報を、確かめずにすべて信じる行動
2. テレビやラジオのニュースを、まったく見ないようにする行動
3. たくさんの情報の中から、正確な情報を選んで活用する行動
4. 自分が気に入らない情報を、すべてインターネットから消す行動

問10 トラックによる工業製品の輸送が、昔と比べてより速く、便利になった理由として正しいものはどれですか。

1. トラックの数が少なくなったから
2. 高速道路の網が広がったから
3. 飛行機を使って運ぶようになったから
4. すべての工場が海や港の近くにあるから

問11 日本の工業において、工場数は全体の1%未満と非常に少ないのに、製品の出荷額（生産額）では全体の約半分という大きな割合を占めているのは、どのような工場ですか。

1. 伝統工芸の工場
2. 中小工場
3. 大工場
4. 農産物を加工する工場

問12 日本の工業製品を運ぶ手段として、トラックを使った輸送がよく使われている一番の理由はどれですか。

1. 目的地まで直接荷物を届けることができるから
2. 一度に大量の製品を運べるから
3. 排気ガスを出さず環境に一番優しいから
4. 運ぶための費用が一番安いから

問13 自動車工場で「流れ作業」を取り入れる一番の目的は何ですか。

1. 工場の中を明るくするため
2. 車の形を自由に変えるため
3. たくさんの車を効率よく作るため
4. 働く人の数を減らすため

問14 日本の中小工場について説明したものととして、正しいものはどれですか。

1. 働く人が1000人以上で、外国にだけ製品を輸出している。
2. 働く人が10人未満で、機械をまったく使わずに製品を作っている。
3. 働く人が300人未満で、すぐれた技術で日本の工業を支えている。
4. 働く人が300人以上で、日本の工場のほとんどを占めている。

問15 関東地方の南部から九州地方の北部にかけて広がっている、工業がとてもさかんな地域のことを何といいますか。

1. 日本海ベルト
2. 瀬戸内工業地域
3. 中京工業地帯
4. 太平洋ベルト

問16 原料を輸入し、それをもとに作った製品を輸出する貿易のことを何といいますか。

1. 直接貿易
2. 自由貿易
3. 加工貿易
4. 保護貿易

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え 2 海外工場には日本人が勤務しており、現地の人々と協力して働いている	日本の自動車会社の工場は世界中に広がっており、日本から派遣された人々と現地のスタッフが協力して自動車づくりを行っています。工場で生産された車はその国で売られるだけでなく、世界中の別の国へ輸出されることもあり、グローバルなつながりの中で動いています。
問2	答え 4 重い荷物や大量の荷物を効率よく運べるから	外国との貿易で運ぶ荷物は、重かったり量がとても多かったです。船は一度にたくさんの荷物を運べるため、コストを抑えて安全に輸送することができます。日本の国際貨物輸送のほとんどが船で行われているのは、この効率の良さが理由です。
問3	答え 1 日本国内ではほとんどとれないため、外国から輸入している	日本は資源が少ない国であるため、自動車などの製品を作るために必要な鉄鉱石のほとんどを外国からの輸入に頼っています。そのため、海外との貿易がとても重要になっています。
問4	答え 2 いろいろな交通機関への積みかえが便利になる点	コンテナに荷物を入れて運ぶことで、船や鉄道、トラックなどのいろいろな交通機関への積みかえが便利になります。
問5	答え 1 輸送にかかる時間をできるだけ短くしたいから	飛行機は、時間がかかってしまう船やトラックとは違い、遠く離れた場所へ一番はやく荷物を届けることができます。そのため、鮮度が大切な食べ物や、今すぐ必要な部品などを運ぶときに、コストが高くても飛行機が活用されています。
問6	答え 1 コンテナ	鋼鉄やアルミニウムなどでつくられた箱のことで、荷物を入れて運ぶことで積みかえが便利になります。
問7	答え 3 原料を輸入し、それをもとに作った製品を輸出する貿易。	日本は資源が少ないため、原料を輸入して、それをもとに作った製品を輸出する加工貿易によって発展してきました。
問8	答え 4 軽工業は衣類や食料品など、身近なものを作る	軽工業はシャツなどのせまい製品や加工食品といった、私たちの生活に密着した製品を作ります。一方で重化学工業は、鉄鋼や石油化学、自動車など、より重たい製品や大きな機械を作することを主な目的としています。
問9	答え 3 たくさんの情報の中から、正確な情報を選んで活用する行動	メディアリテラシーとは、あふれる情報の中から正確な情報を選んで活用する力のことです。
問10	答え 2 高速道路の網が広がったから	日本全国に高速道路が整備されたことで、トラックが長い距離をより早く移動できるようになりました。この道路網の発達や、自動車による迅速な輸送を支える大きな背景となっています。
問11	答え 3 大工場	日本の工場は、全体の99%以上が中小工場ですが、大工場は数は全体の1%未満と非常に少ないにもかかわらず、製品の出荷額（生産額）では全体の約半分を占めています。大工場は、広い敷地や最新の機械を使い、多くの製品を効率よく生産しているためです。
問12	答え 1 目的地まで直接荷物を届けることができるから	トラックは、工場で作られた製品を、船や鉄道のように別の乗り物に積み替えることなく、目的地まで直接届けることができる（ドア・ツー・ドア）という大きな強みがあります。一度に大量に運ぶことや、費用を安く抑えることは船や鉄道の長所であり、排気ガスが少なく環境に優しいのは鉄道などの長所です。
問13	答え 3 たくさんの車を効率よく作るため	流れ作業は、それぞれの担当が自分の作業に集中して役割を分担することで、無駄を減らして短い時間で多くの製品を完成させるために考え出された仕組みです。
問14	答え 3 働く人が300人未満で、すぐれた技術で日本の工業を支えている。	中小工場は働く人が300人未満の工場のことで、日本の工場の多くを占め、すぐれた技術で日本の工業を支えています。
問15	答え 4 太平洋ベルト	関東地方の南部から九州地方の北部にかけて、工業がさかんな地域が帯（ベルト）のように連なっているため、太平洋ベルトと呼ばれています。
問16	答え 3 加工貿易	原料を輸入して、国内で製品に組み立てたり加工したりしてから輸出する貿易を加工貿易といえます。

問1 原料を輸入し、それをもとに作った製品を輸出する貿易のことを何といいますか。

1. 直接貿易 2. 自由貿易 3. 加工貿易 4. 保護貿易

問2 働く人が300人未満の工場のごとで、すぐれた技術で日本の工業を支えている工場を何といいますか。

1. 中小工場 2. 共同工場 3. 国営工場 4. 大工場

問3 空き缶を一度溶かして、新しく生まれ変わらせる「リサイクル」の作業は、主にどの工業で行われる仕事でしょうか。

1. 機械工業 2. 金属工業 3. 化学工業 4. 食品工業

問4 自動車の組み立て工場の近くにあり、組み立てに必要な部品をつかって、必要なタイミングで届ける工場のことを何といいますか。

1. 大規模工場 2. 卸売市場 3. リサイクル工場 4. 関連工場

問5 日本国内で、荷物を運ぶための「飛行機」の主な特徴として、正しいものはどれですか。

1. ほかの乗り物とくらべて、とても速く荷物を届けることができる 2. 時間はかかるが、どんな場所にも安く運ぶことができる 3. 重い荷物を一度にたくさん運ぶのに向いている 4. 国内の荷物輸送のほとんどを飛行機が引き受けている

問6 日本の自動車工場でたくさんの車を作れるのはなぜですか。理由として正しいものを選びましょう。

1. 鉄をリサイクルするだけで、すべての車を作れるから 2. 日本の山から鉄鉱石をたくさん掘り出せるから 3. 外国から鉄鉱石ではなく、完成した鉄のパーツを買っているから 4. 外国から鉄鉱石を輸入して、加工する技術があるから

問7 情報があふれる現代において、「メディアリテラシー」を発揮している行動はどれですか。

1. インターネットで見つけた情報を、確かめずにすべて信じる行動 2. テレビやラジオのニュースを、まったく見ないようにする行動 3. たくさんの情報の中から、正確な情報を選んで活用する行動 4. 自分が気に入らない情報を、すべてインターネットから消す行動

問8 軽工業と重化学工業のちがいとして、正しいものはどれですか。

1. 軽工業は鉄や石油などを使って巨大な製品を作る 2. 重化学工業は食品をメインに作る 3. 重化学工業は軽い製品を作るのが専門である 4. 軽工業は衣類や食品など、身近なものを作る

問9 日本の自動車会社が、世界各地に工場を作って自動車を生産している主な理由は何ですか。

1. 日本国内では、もう自動車を作ることができないから 2. 世界中の国々で、その場所に近いうところから車を届けやすくするため 3. 日本国内には、自動車の材料となる鉄やプラスチックがまったくないから 4. 海外の工場であれば、どんな車を作っても税金がかからないから

問10 鉄道輸送が遠い場所への荷物の運搬に適している理由はどれですか。

1. 空輸よりも速く届くから 2. 好きな時間に自由に発車できるから 3. 家まで直接届けることができるから 4. 一度に大量の製品を効率よく運べるから

問11 私たちの生活で使うシャツや、魚のかんづめなどの食品を作る工業を何といいますか。

1. 自動車工業 2. 機械工業 3. 軽工業 4. 重化学工業

問12 港と港の間で船を使って荷物を運ぶ「船舶輸送」には、どのような特徴がありますか。

1. 一度にとっても大量の荷物を運ぶことができる 2. どの場所でも自由に荷物を降ろせる 3. 天候に関係なくいつも決まった時間に届く 4. 車よりも速く荷物を届けることができる

問13 お米を原料にして、おいしいお菓子を作る工場は、どの工業の仲間に分類されるでしょうか。

1. 金属工業 2. 化学工業 3. 食品工業 4. 機械工業

問14 関東地方の南部から九州地方の北部にかけて広がっている、工業がとてさかんな地域のことを何といいますか。

1. 日本海ベルト 2. 瀬戸内工業地域 3. 中京工業地帯 4. 太平洋ベルト

問15 外国との間で「貿易摩擦」が起こる主な原因は、どのようなことですか。

1. 特定の製品などの輸出が増えすぎること。 2. 外国からの輸入が完全にストップすること。 3. 工場働く人の数が急に減ってしまうこと。 4. 貿易で使うお金の種類が世界中で変わる。

問16 自動車工場「流れ作業」を取り入れる一番の目的は何ですか。

1. 工場の中を明るくするため 2. 車の形を自由に変えるため 3. たくさんの車を効率よく作るため 4. 働く人の数を減らすため

問17 愛知県を中心として、自動車の生産などがとてさかんな工業地帯の名前は何か。

1. 中京工業地帯 2. 京浜工業地帯 3. 阪神工業地帯 4. 北九州工業地帯

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 3 加工貿易	原料を輸入して、国内で製品に組み立てたり加工したりしてから輸出する貿易を加工貿易と いいます。
問2	答え 1 中小工場	働く人が300人未満の工場を中小工場といい、日本の工場の多くを占めています。
問3	答え 2 金属工業	アルミニウムや鉄などの金属を使って製品を作ったり、使い終わった空き缶を再び使える資 源に戻したりするのは「金属工業」の主な仕事です。資源をむだにせず、くり返し使うこと で、環境を守る役割も果たしています。
問4	答え 4 関連工場	組み立て工場のすぐそばにある部品工場は「関連工場」と呼ばれます。組み立て工場の生産 ラインの進み具合に合わせて、必要な部品を必要な分だけ届けることで、在庫をためること なく効率よく自動車をつくることができます。
問5	答え 1 ほかの乗り物とくらべて、とても速く荷物を届 けることができる	飛行機は、空港と空港を結んで空を飛ぶため、トラックや船とくらべて非常に速く荷物を運 ぶことができます。ただし、一度に運べる量は限られており、費用もかかるため、国内の荷 物輸送全体の中で飛行機が占める割合はとても小さくなっています。
問6	答え 4 外国から鉄鉱石を輸入して、加工する技術があ るから	日本は国内で鉄鉱石がとれないため、船を使って外国から大量に輸入しています。その鉄鉱 石を工場で加工し、丈夫な鋼鉄（こうてつ）に変える高い技術があることで、自動車などの 製品を世界中に届けられています。
問7	答え 3 たくさんの情報の中から、正確な情報を選んで 活用する行動	メディアリテラシーとは、あふれる情報の中から正確な情報を選んで活用する力のことで す。
問8	答え 4 軽工業は衣類や食料品など、身近なものを作る	軽工業はシャツなどのせいの製品や加工食品といった、私たちの生活に密着した製品を作り ます。一方で重化学工業は、鉄鋼や石油化学、自動車など、より重たい製品や大きな機械を 作ることを主な目的としています。
問9	答え 2 世界中の国々で、その場所に近いところから車 を届けやすくするため	自動車会社は、車を必要とする人々の近くに工場を持つことで、効率よく車を届けたり、そ れぞれの国の好みに合わせた車を作ったりしています。また、海外で生産した車を別の国へ 輸出するなど、世界中をネットワークでつないで供給することで、自動車づくりをスムーズ に進めています。
問10	答え 4 一度に大量の製品を効率よく運べるから	鉄道は、トラックなどと比べて一度に非常に多くの荷物を運ぶことができます。このため、 長い距離を移動する際の効率が良く、産業を支える物流の大きな役割を担っています。ただ し、駅がない場所へは行けないため、家まで直接届けるのには向いていません。
問11	答え 3 軽工業	軽工業とは、せいの製品や食料品など、生活に身近な製品を作る工業のことです。製品の重 さが比較的軽いことや、生活必需品が多いことが大きな特徴で、日本の工業の発展を支えて きた大切な産業です。
問12	答え 1 一度にとても大量の荷物を運ぶことができる	船は、飛行機やトラックと比べて、一度に非常にたくさんの荷物を積んで運ぶことができ るという大きな特徴があります。そのため、重い工業製品や大量の原料を運ぶのにとても適し ています。
問13	答え 3 食料品工業	私たちの毎日の食事に関わるものや、飲み物、お菓子などを作る工場は「食料品工業」と呼 ばれます。食料品工業は、農作物や水産物などの原料を加工して、私たちが食べやすい形に して届けるという大切な役割を担っています。
問14	答え 4 太平洋ベルト	関東地方の南部から九州地方の北部にかけて、工業がさかんな地域が帯（ベルト）のよう に連なっているため、太平洋ベルトと呼ばれています。
問15	答え 1 特定の製品などの輸出が増えすぎること。	貿易摩擦は、輸出が増えすぎることなどが原因で、外国との間で起こる問題のことです。
問16	答え 3 たくさんの車を効率よく作るため	流れ作業は、それぞれの担当が自分の作業に集中して役割を分担することで、無駄を減らし て短い時間で多くの製品を完成させるために考え出された仕組みです。
問17	答え 1 中京工業地帯	愛知県は自動車産業が非常にさかんで、その周辺に多くの工場が集まっています。このよう に、日本には地域によって特色ある工業地帯がいくつか存在し、中京工業地帯はその代表的 な場所の一つです。

問1 日本の工業地帯が海に面していることが多いのは、なぜですか。その理由としてもっとも適切なものを選びましょう。

- | | | | |
|-----------------|----------------------|-------------------------|--------------------------|
| 1. 観光客が海を見に来るため | 2. 海の方が広い土地を確保しやすいため | 3. 船を使って原料や製品を運ぶのに便利だから | 4. 海に近いほうが涼しくて工場で働きやすいため |
|-----------------|----------------------|-------------------------|--------------------------|

問2 私たちの生活で使うシャツや、魚のかんづめなどの食料品を作る工業を何とといいますか。

- | | | | |
|----------|---------|--------|----------|
| 1. 自動車工業 | 2. 機械工業 | 3. 軽工業 | 4. 重化学工業 |
|----------|---------|--------|----------|

問3 テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、インターネットなど、情報を伝える手段のことを何とといいますか。

- | | | | |
|------------|-------------|-----------------|-------------|
| 1. 世論（よろん） | 2. 広告（こうこく） | 3. メディア（マスメディア） | 4. 通信（つうしん） |
|------------|-------------|-----------------|-------------|

問4 鋼鉄（こうてつ）やアルミニウムなどでつくられた箱のことで、これに荷物を入れて運ぶことで、いろいろな交通機関への積みかえなどに便利になるものは何ですか。

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. コンテナ | 2. パレット | 3. トラック | 4. 段ボール |
|---------|---------|---------|---------|

問5 現代の工業において、介護ロボットを組み立てたり、生活を便利にする製品を作ったりする工業が重要視されている一番の理由は何でしょうか。

- | | | | |
|---------------------------|-----------------------------|----------------------------|---------------------------|
| 1. 食品の味を一番おいしく変える技術が必要なため | 2. 化学薬品を使って、見た目がきれいなものを作るため | 3. 金属をたくさん集めて、高いものを作って売るため | 4. 人々の生活を助け、より豊かな暮らしにするため |
|---------------------------|-----------------------------|----------------------------|---------------------------|

問6 輸出が増えすぎることなどが原因で、外国との間で起こる問題のことを何とといいますか。

- | | | | |
|---------|---------|---------|--------|
| 1. 貿易赤字 | 2. 自由貿易 | 3. 貿易摩擦 | 4. 貿易風 |
|---------|---------|---------|--------|

問7 たくさんの荷物を、決まった時間に正確に運ぶことができる鉄道の輸送方法を何とといいますか。

- | | | | |
|---------|--------|---------|----------|
| 1. 高速バス | 2. 航空便 | 3. 貨物列車 | 4. コンテナ船 |
|---------|--------|---------|----------|

問8 日本の自動車会社の海外工場についての説明として、正しいものはどれですか。

- | | | | |
|-----------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------|
| 1. 海外工場はアジアにしか作られていない | 2. 海外工場には日本人が勤務しており、現地の人々と協力して働いている | 3. 海外工場で作られた車は、その国だけで使われ、ほかの国へは運ばれない | 4. 海外工場には、現地の人は一人も働いていない |
|-----------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|--------------------------|

問9 自動車工場で完成した車を、国内の遠くの販売店まで運ぶときに、もっともよく使われる乗り物は何ですか。

- | | | | |
|--------|-----------|--------|---------|
| 1. 飛行機 | 2. ヘリコプター | 3. 潜水艦 | 4. トラック |
|--------|-----------|--------|---------|

問10 自動車の組み立て工場が、関連工場から部品を届けてもらうときに最も大切にしていることは何ですか。

- | | | | |
|---------------------------|---------------------|---------------------|----------------------|
| 1. 組み立て工場の注文時刻に合わせて納入すること | 2. 同じ部品を数年分まとめて作ること | 3. 部品をたくさん買いためておくこと | 4. 工場から遠い場所から部品を運ぶこと |
|---------------------------|---------------------|---------------------|----------------------|

問11 新鮮な魚介類や、はやく届けなければならない大切な製品を運ぶときに、飛行機がよく選ばれるのはなぜですか。

- | | | | |
|--------------------------|-----------------------------|------------------------------|---------------------------|
| 1. 輸送にかかる時間をできるだけ短くしたいから | 2. たくさんの荷物を一度に運んで、運賃を安くするため | 3. 飛行機は日本国内のどこにでも空港があって便利のため | 4. 重くて大きな機械を運ぶのに一番適しているから |
|--------------------------|-----------------------------|------------------------------|---------------------------|

問12 トラックによる工業製品の輸送が、昔と比べてより速く、便利になった理由として正しいものはどれですか。

- | | | | |
|--------------------|------------------|----------------------|-----------------------|
| 1. トラックの数が少なくなったから | 2. 高速道路の網が広がったから | 3. 飛行機を使って運ぶようになったから | 4. すべての工場が海や港の近くにあるから |
|--------------------|------------------|----------------------|-----------------------|

問13 日本の中小工場について説明したものとして、正しいものはどれですか。

- | | | | |
|---------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|
| 1. 働く人が1000人以上で、外国にだけ製品を輸出している。 | 2. 働く人が10人未満で、機械をまったく使わずに製品を作っている。 | 3. 働く人が300人未満で、すぐれた技術で日本の工業を支えている。 | 4. 働く人が300人以上で、日本の工場のほとんどを占めている。 |
|---------------------------------|------------------------------------|------------------------------------|----------------------------------|

問14 港と港の間で船を使って荷物を運ぶ「船舶輸送」には、どのような特徴がありますか。

- | | | | |
|--------------------------|---------------------|------------------------|-----------------------|
| 1. 一度にとっても大量の荷物を運ぶことができる | 2. どの場所でも自由に荷物を降ろせる | 3. 天候に関係なくいつも決まった時間に届く | 4. 車よりも速く荷物を届けることができる |
|--------------------------|---------------------|------------------------|-----------------------|

問15 太平洋ベルトと呼ばれる地域は、日本のどのあたりからどのあたりにかけて広がっていますか。

- | | | | |
|-------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------------|
| 1. 中部地方の南部から中国地方の北部にかけて | 2. 東北地方の南部から近畿地方の北部にかけて | 3. 関東地方の南部から九州地方の北部にかけて | 4. 北海道の南部から四国地方の北部にかけて |
|-------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------------|

問16 日本の工業製品を運ぶ手段として、トラックを使った輸送がよく使われている一番の理由はどれですか。

- | | | | |
|--------------------------|-------------------|-----------------------|-------------------|
| 1. 目的地まで直接荷物を届けることができるから | 2. 一度に大量の製品を運べるから | 3. 排気ガスを出さず環境に一番優しいから | 4. 運ぶための費用が一番安いから |
|--------------------------|-------------------|-----------------------|-------------------|

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 3 船を使って原料や製品を運ぶのに便利だから	京浜、中京、阪神などの工業地帯の多くは、大きな港を持つ海沿いにあります。海外から大きな船で運ばれてきた原料を受け取ったり、できあがった製品を船で全国や世界へ運んだりするのに、海に近い場所はとても都合が良いためです。
問2	答え 3 軽工業	軽工業とは、せんい製品や食料品など、生活に身近な製品を作る工業のことです。製品の重さが比較的軽いことや、生活必需品が多いことが大きな特徴で、日本の工業の発展を支えてきた大切な産業です。
問3	答え 3 メディア（マスメディア）	テレビや新聞、インターネットなど、多くの人に情報を伝えるための手段をメディア（マスメディア）といいます。
問4	答え 1 コンテナ	鋼鉄やアルミニウムなどでつくられた箱のことで、荷物を入れて運ぶことで積みかえが便利になります。
問5	答え 4 人々の生活を助け、より豊かな暮らしにするため	機械工業は、単に機械を作るだけでなく、介護ロボットのように人々の体や心の負担を減らしたり、家事の時間を短くしたりすることで、私たちがより便利で豊かな暮らしを送れるように支えています。このように、現代の工業は人々の生活を助けるために、さまざまな技術を組み合わせて発展しています。
問6	答え 3 貿易摩擦	特定の国への輸出が急激に増えすぎることなどが原因で、相手の国との間で起こる経済的な対立や問題を貿易摩擦といいます。
問7	答え 3 貨物列車	鉄道を利用して工業製品などを運ぶ手段を貨物列車といいます。貨物列車は、一度にたくさんの荷物を運ぶことができ、交通渋滞の影響も受けにくいので、遠くまで決まった時間通りに荷物を届けることに適しています。
問8	答え 2 海外工場には日本人が勤務しており、現地の人々と協力して働いている	日本の自動車会社の工場は世界中に広がっており、日本から派遣された人々と現地のスタッフが協力して自動車づくりを行っています。工場で生産された車はその国で売られるだけでなく、世界中の別の国へ輸出されることもあり、グローバルなつながりの中で動いています。
問9	答え 4 トラック	国内の移動では、完成した自動車を何台も積むことができる専用のトラックが主に使われます。飛行機は一度に運べる数が少なく、コストも非常に高くなるため、自動車の大量輸送には適していません。
問10	答え 1 組み立て工場の注文時刻に合わせて納入すること	組み立て工場の生産計画に合わせて必要なタイミングで部品を届けることで、工場内に部品を置く場所をとらず、効率的に自動車を組み立てることが可能になります。この仕組みが、自動車工業の効率的な生産を支えています。
問11	答え 1 輸送にかかる時間をできるだけ短くしたいから	飛行機は、時間がかかってしまう船やトラックとは違い、遠く離れた場所へ一番はやく荷物を届けることができます。そのため、鮮度が大切な食べ物や、今すぐ必要な部品などを運ぶときに、コストが高くても飛行機が活用されています。
問12	答え 2 高速道路の網が広がったから	日本全国に高速道路が整備されたことで、トラックが長い距離をより早く移動できるようになりました。この道路網の発達も、自動車による迅速な輸送を支える大きな背景となっています。
問13	答え 3 働く人が300人未満で、すぐれた技術で日本の工業を支えている。	中小工場は働く人が300人未満の工場のことで、日本の工場の多くを占め、すぐれた技術で日本の工業を支えています。
問14	答え 1 一度にとっても大量の荷物を運ぶことができる	船は、飛行機やトラックと比べて、一度に非常にたくさんの荷物を積んで運ぶことができるという大きな特徴があります。そのため、重い工業製品や大量の原料を運ぶのにとても適しています。
問15	答え 3 関東地方の南部から九州地方の北部にかけて	太平洋ベルトは、関東地方の南部から九州地方の北部にかけて広がっている、工業のさかんな地域です。
問16	答え 1 目的地まで直接荷物を届けることができるから	トラックは、工場で作られた製品を、船や鉄道のように別の乗り物に積み替えることなく、目的地まで直接届けることができる（ドア・ツー・ドア）という大きな強みがあります。一度に大量に運ぶことや、費用を安く抑えることは船や鉄道の長所であり、排気ガスが少なく環境に優しいのは鉄道などの長所です。

問1 自動車の組み立て工場が、関連工場から部品を届けてもらうときに最も大切にしていることは何ですか。

- | | | | |
|---------------------------|---------------------|----------------------|----------------------|
| 1. 組み立て工場の注文時刻に合わせて納入すること | 2. 同じ部品を数年分まとめて作ること | 3. 部品をたくさん買いだめしておくこと | 4. 工場から遠い場所から部品を運ぶこと |
|---------------------------|---------------------|----------------------|----------------------|

問2 情報があふれる現代において、「メディアリテラシー」を発揮している行動はどれですか。

- | | | | |
|----------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
| 1. インターネットで見つけた情報を、確かめずにすべて信じる行動 | 2. テレビやラジオのニュースを、まったく見ないようにする行動 | 3. たくさんの情報の中から、正確な情報を選んで活用する行動 | 4. 自分が気に入らない情報を、すべてインターネットから消す行動 |
|----------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|

問3 日本の工業製品を運ぶ手段として、トラックを使った輸送がよく使われている一番の理由はどれですか。

- | | | | |
|--------------------------|-------------------|-----------------------|-------------------|
| 1. 目的地まで直接荷物を届けることができるから | 2. 一度に大量の製品を運べるから | 3. 排気ガスを出さず環境に一番優しいから | 4. 運ぶための費用が一番安いから |
|--------------------------|-------------------|-----------------------|-------------------|

問4 日本の工業には、繊維などをつくる「軽工業」と、金属や機械などをつくる「重化学工業」があります。次のうち、重化学工業に含まれる産業の組み合わせとして正しいものはどれですか。

- | | | | |
|-------------------|---------------------|----------------|---------------|
| 1. 家具の制作と果物の缶詰づくり | 2. プラスチックの加工と自動車の製造 | 3. パンの製造と繊維の生産 | 4. 綿織物と絹織物の製造 |
|-------------------|---------------------|----------------|---------------|

問5 自動車を海外へ運ぶときに、飛行機ではなく船が主に使われる理由として、最も適切なものはどれですか。

- | | | | |
|--------------------|--------------------|----------------------------|---------------------|
| 1. 飛行機は燃料が安く手に入るから | 2. 海には道がなくて迷いやすいから | 3. 船の方がたくさんの自動車を一度に安く運べるから | 4. 船の方がスピードがとても速いから |
|--------------------|--------------------|----------------------------|---------------------|

問6 次のうち、情報を伝える手段である「メディア（マスメディア）」の具体例として正しいものはどれですか。

- | | | | |
|--------------|-------------------|-----------------|--------------|
| 1. 道路や線路、信号機 | 2. テレビや新聞、インターネット | 3. 教科書やノート、筆記用具 | 4. 銀行や郵便局、役所 |
|--------------|-------------------|-----------------|--------------|

問7 太平洋ベルトと呼ばれる地域は、日本のどのあたりからどのあたりにかけて広がっていますか。

- | | | | |
|-------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------------|
| 1. 中部地方の南部から中国地方の北部にかけて | 2. 東北地方の南部から近畿地方の北部にかけて | 3. 関東地方の南部から九州地方の北部にかけて | 4. 北海道の南部から四国地方の北部にかけて |
|-------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------------|

問8 輸出が増えすぎることなどが原因で、外国との間で起こる問題のことを何といいますか。

- | | | | |
|---------|---------|---------|--------|
| 1. 貿易赤字 | 2. 自由貿易 | 3. 貿易摩擦 | 4. 貿易風 |
|---------|---------|---------|--------|

問9 軽工業と重化学工業のちがいで、正しいものはどれですか。

- | | | | |
|---------------------------|---------------------|-------------------------|--------------------------|
| 1. 軽工業は鉄や石油などを使って巨大な製品を作る | 2. 重化学工業は食料品をメインに作る | 3. 重化学工業は軽い製品を作るのが専門である | 4. 軽工業は衣類や食料品など、身近なものを作る |
|---------------------------|---------------------|-------------------------|--------------------------|

問10 コンテナを使って荷物を運ぶことには、どのような良い点がありますか。

- | | | | |
|----------------------|---------------------------|----------------------|-----------------------|
| 1. 荷物の重さをいつでも半分にできる点 | 2. いろいろな交通機関への積みかえが便利になる点 | 3. どんなに遠くても一瞬で荷物が届く点 | 4. 荷物を運ぶための乗り物が不要になる点 |
|----------------------|---------------------------|----------------------|-----------------------|

問11 自動車工場で、同じ作業をずっと繰り返すことで起きる「ミス」を防ぐために行われている工夫として、正しいものはどれですか。

- | | | | |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|
| 1. 作業のスピードを毎日遅くする | 2. 受け持つ作業を適宜入れ替える | 3. 同じ作業をずっと担当し続ける | 4. すべての作業を人間だけで行う |
|-------------------|-------------------|-------------------|-------------------|

問12 日本の工業において、工場数は全体の1%未満と非常に少ないのに、製品の出荷額（生産額）では全体の約半分という大きな割合を占めているのは、どのような工場ですか。

- | | | | |
|------------|---------|--------|---------------|
| 1. 伝統工芸の工場 | 2. 中小工場 | 3. 大工場 | 4. 農産物を加工する工場 |
|------------|---------|--------|---------------|

問13 鉄道輸送が遠い場所への荷物の運搬に適している理由はどれですか。

- | | | | |
|----------------|---------------------|---------------------|-----------------------|
| 1. 空輸よりも速く届くから | 2. 好きな時間に自由に発車できるから | 3. 家まで直接届けることができるから | 4. 一度に大量の製品を効率よく運べるから |
|----------------|---------------------|---------------------|-----------------------|

問14 トラックによる工業製品の輸送が、昔と比べてより速く、便利になった理由として正しいものはどれですか。

- | | | | |
|--------------------|------------------|----------------------|-----------------------|
| 1. トラックの数が少なくなったから | 2. 高速道路の網が広がったから | 3. 飛行機を使って運ぶようになったから | 4. すべての工場が海や港の近くにあるから |
|--------------------|------------------|----------------------|-----------------------|

問15 自動車工場で「流れ作業」を取り入れる一番の目的は何ですか。

- | | | | |
|-----------------|-----------------|--------------------|----------------|
| 1. 工場の中を明るくするため | 2. 車の形を自由に変えるため | 3. たくさんの車を効率よく作るため | 4. 働く人の数を減らすため |
|-----------------|-----------------|--------------------|----------------|

問16 自動車の組み立て工場の近くにあり、組み立てに必要な部品をつくって、必要なタイミングで届ける工場のことを何といいますか。

- | | | | |
|----------|---------|------------|---------|
| 1. 大規模工場 | 2. 卸売市場 | 3. リサイクル工場 | 4. 関連工場 |
|----------|---------|------------|---------|

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 1 組み立て工場の注文時刻に合わせて納入すること	組み立て工場の生産計画に合わせて必要なタイミングで部品を届けることで、工場内に部品を置く場所をとらず、効率的に自動車を組み立てることが可能になります。この仕組みが、自動車工業の効率的な生産を支えています。
問2	答え 3 たくさんの情報の中から、正確な情報を選んで活用する行動	メディアリテラシーとは、あふれる情報の中から正確な情報を選んで活用する力のことです。
問3	答え 1 目的地まで直接荷物を届けることができるから	トラックは、工場で作られた製品を、船や鉄道のように別の乗り物に積み替えることなく、目的地まで直接届けることができる（ドア・ツー・ドア）という大きな強みがあります。一度に大量に運ぶことや、費用を安く抑えることは船や鉄道の長所であり、排気ガスが少なく環境に優しいのは鉄道などの長所です。
問4	答え 2 プラスチックの加工と自動車の製造	重化学工業は、金属や化学、機械などを扱う工業の総称です。自動車の製造は機械工業、プラスチックの製造は化学工業にあたるため、これらが重化学工業の代表的な例となります。パンの製造や繊維、家具、缶詰などは、軽工業に分類されます。
問5	答え 3 船の方がたくさんの自動車を一度に安く運べるから	飛行機は移動が速いという利点がありますが、一度に運べる自動車の数が限られており、運ぶための費用がとて高くなります。一方で船は、一度にたくさんの車を運べるため、自動車を海外へ送る手段として最適です。
問6	答え 2 テレビや新聞、インターネット	メディア（マスメディア）には、テレビ、ラジオ、新聞、雑誌、インターネットなどがあります。
問7	答え 3 関東地方の南部から九州地方の北部にかけて	太平洋ベルトは、関東地方の南部から九州地方の北部にかけて広がっている、工業のさかんな地域です。
問8	答え 3 貿易摩擦	特定の国への輸出が急激に増えすぎることなどが原因で、相手の国との間で起こる経済的な対立や問題を貿易摩擦といいます。
問9	答え 4 軽工業は衣類や食料品など、身近なものを作る	軽工業はシャツなどのせいの製品や加工食品といった、私たちの生活に密着した製品を作ります。一方で重化学工業は、鉄鋼や石油化学、自動車など、より重たい製品や大きな機械を作ることを主な目的としています。
問10	答え 2 いろいろな交通機関への積みかえが便利になる点	コンテナに荷物を入れて運ぶことで、船や鉄道、トラックなどのいろいろな交通機関への積みかえが便利になります。
問11	答え 2 受け持つ作業を適宜入れ替える	同じ作業を長時間繰り返すと、集中力が下がってミスが起きやすくなります。そのため、働く人の担当作業を時々入れ替えることで、集中力を保ち、品質を維持する工夫がされています。
問12	答え 3 大工場	日本の工場は、全体の99%以上が中小工場ですが、大工場は数は全体の1%未満と非常に少ないにもかかわらず、製品の出荷額（生産額）では全体の約半分を占めています。大工場は、広い敷地や最新の機械を使い、多くの製品を効率よく生産しているためです。
問13	答え 4 一度に大量の製品を効率よく運べるから	鉄道は、トラックなどと比べて一度に非常に多くの荷物を運ぶことができます。このため、長い距離を移動する際の効率が良く、産業を支える物流の大きな役割を担っています。ただし、駅がない場所へは行けないため、家まで直接届けるのには向いていません。
問14	答え 2 高速道路の網が広がったから	日本全国に高速道路が整備されたことで、トラックが長い距離をより早く移動できるようになりました。この道路網の発達や、自動車による迅速な輸送を支える大きな背景となっています。
問15	答え 3 たくさんの車を効率よく作るため	流れ作業は、それぞれの担当が自分の作業に集中して役割を分担することで、無駄を減らして短い時間で多くの製品を完成させるために考え出された仕組みです。
問16	答え 4 関連工場	組み立て工場のすぐそばにある部品工場は「関連工場」と呼ばれます。組み立て工場の生産ラインの進み具合に合わせて、必要な部品を必要な分だけ届けることで、在庫をためることなく効率よく自動車をつくることができます。

問1 情報があふれる現代において、「メディアリテラシー」を発揮している行動はどれですか。

- | | | | |
|---------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
| 1. インターネットで見つけた情報を、確かめずすべて信じる行動 | 2. テレビやラジオのニュースを、まったく見ないようにする行動 | 3. たくさんの情報の中から、正確な情報を選んで活用する行動 | 4. 自分が気に入らない情報を、すべてインターネットから消す行動 |
|---------------------------------|---------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|

問2 軽工業と重化学工業のちがいとして、正しいものはどれですか。

- | | | | |
|---------------------------|---------------------|-------------------------|--------------------------|
| 1. 軽工業は鉄や石油などを使って巨大な製品を作る | 2. 重化学工業は食料品をメインに作る | 3. 重化学工業は軽い製品を作るのが専門である | 4. 軽工業は衣類や食料品など、身近なものを作る |
|---------------------------|---------------------|-------------------------|--------------------------|

問3 トラックによる工業製品の輸送が、昔と比べてより速く、便利になった理由として正しいものはどれですか。

- | | | | |
|--------------------|------------------|----------------------|-----------------------|
| 1. トラックの数が少なくなったから | 2. 高速道路の網が広がったから | 3. 飛行機を使って運ぶようになったから | 4. すべての工場が海や港の近くにあるから |
|--------------------|------------------|----------------------|-----------------------|

問4 日本の工業には、繊維などをつくる「軽工業」と、金属や機械などをつくる「重化学工業」があります。次のうち、重化学工業に含まれる産業の組み合わせとして正しいものはどれですか。

- | | | | |
|-------------------|---------------------|----------------|---------------|
| 1. 家具の制作と果物の缶詰づくり | 2. プラスチックの加工と自動車の製造 | 3. パンの製造と繊維の生産 | 4. 綿織物と絹織物の製造 |
|-------------------|---------------------|----------------|---------------|

問5 関東地方の南部から九州地方の北部にかけて広がっている、工業がとてまさかな地域のことを何といいますか。

- | | | | |
|-----------|------------|-----------|-----------|
| 1. 日本海ベルト | 2. 瀬戸内工業地域 | 3. 中京工業地帯 | 4. 太平洋ベルト |
|-----------|------------|-----------|-----------|

問6 原料を輸入し、それをもとに作った製品を輸出する貿易のことを何といいますか。

- | | | | |
|---------|---------|---------|---------|
| 1. 直接貿易 | 2. 自由貿易 | 3. 加工貿易 | 4. 保護貿易 |
|---------|---------|---------|---------|

問7 自動車の車体などを作るために欠かせない「鉄」の原料となる「鉄鉱石」について、日本での現状として正しいものはどれですか。

- | | | | |
|--------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------|
| 1. 日本国内ではほとんどとれないため、外国から輸入している | 2. 輸入はしているが、世界で最も多くの鉄鉱石を日本が作っている | 3. 昔はとれていたが、現在は日本全国で大量にとれるようになった | 4. 日本国内でたくさんとれるため、輸入する必要はない |
|--------------------------------|----------------------------------|----------------------------------|-----------------------------|

問8 昔と比べて、現代の日本の工業生産において「重化学工業」がとて重要になった一番の理由はなぜでしょうか。

- | | | | |
|------------------------------------|--|--|---|
| 1. 服や食べ物をつくるための工場が、すべて海外へ移ってしまったから | 2. 軽い製品ばかりをつくるよりも、重い製品をつくるほうが売れると決められたから | 3. 日本でとれる綿や羊毛などの原料が、昔よりもたくさん手に入るようになったから | 4. 機械をつくる技術が発達し、人々の暮らしを支える製品がたくさん必要になったから |
|------------------------------------|--|--|---|

問9 日本国内で、荷物を運ぶための「飛行機」の主な特徴として、正しいものはどれですか。

- | | | | |
|----------------------------------|------------------------------|--------------------------|-----------------------------|
| 1. ほかの乗り物とくらべて、とても速く荷物を届けることができる | 2. 時間はかかるが、どんな場所にも安く運ぶことができる | 3. 重い荷物を一度にたくさん運ぶのに向いている | 4. 国内の荷物輸送のほとんどを飛行機が引き受けている |
|----------------------------------|------------------------------|--------------------------|-----------------------------|

問10 私たちの生活で使うシャツや、魚のかんづめなどの食料品を作る工業を何といいますか。

- | | | | |
|----------|---------|--------|----------|
| 1. 自動車工業 | 2. 機械工業 | 3. 軽工業 | 4. 重化学工業 |
|----------|---------|--------|----------|

問11 たくさんの荷物を、決まった時間に正確に運ぶことができる鉄道の輸送方法を何といいますか。

- | | | | |
|---------|--------|---------|----------|
| 1. 高速バス | 2. 航空便 | 3. 貨物列車 | 4. コンテナ船 |
|---------|--------|---------|----------|

問12 日本の工業において、全国にある工場の数のうち、ほとんど（約99パーセント）をしめているのはどのような工場ですか。

- | | | | |
|-------------|------------|--------|---------|
| 1. 国が運営する工場 | 2. 輸出専門の工場 | 3. 大工場 | 4. 中小工場 |
|-------------|------------|--------|---------|

問13 世の中にあふれるたくさんの情報の中から、正確な情報を選んで活用する力のことを何といいますか。

- | | | | |
|-----------|----------|--------------|----------------|
| 1. プライバシー | 2. 情報化社会 | 3. メディアリテラシー | 4. 著作権（ちよさくけん） |
|-----------|----------|--------------|----------------|

問14 コンテナを使って荷物を運ぶことには、どのような良い点がありますか。

- | | | | |
|----------------------|---------------------------|----------------------|-----------------------|
| 1. 荷物の重さをいつでも半分にできる点 | 2. いろいろな交通機関への積みかえが便利になる点 | 3. どんなに遠くても一瞬で荷物が届く点 | 4. 荷物を運ぶための乗り物が不要になる点 |
|----------------------|---------------------------|----------------------|-----------------------|

問15 太平洋ベルトと呼ばれる地域は、日本のどのあたりからどのあたりにかけて広がっていますか。

- | | | | |
|-------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------------|
| 1. 中部地方の南部から中国地方の北部にかけて | 2. 東北地方の南部から近畿地方の北部にかけて | 3. 関東地方の南部から九州地方の北部にかけて | 4. 北海道の南部から四国地方の北部にかけて |
|-------------------------|-------------------------|-------------------------|------------------------|

問16 自動車の組み立て工場の近くにあり、組み立てに必要な部品をつかって、必要なタイミングで届ける工場のことを何といいますか。

- | | | | |
|----------|---------|------------|---------|
| 1. 大規模工場 | 2. 卸売市場 | 3. リサイクル工場 | 4. 関連工場 |
|----------|---------|------------|---------|

問17 空き缶を一度溶かして、新しく生まれ変わらせる「リサイクル」の作業は、主にどの工業で行われる仕事でしょうか。

- | | | | |
|---------|---------|---------|----------|
| 1. 機械工業 | 2. 金属工業 | 3. 化学工業 | 4. 食料品工業 |
|---------|---------|---------|----------|

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 3 たくさんの情報の中から、正確な情報を選んで活用する行動	メディアリテラシーとは、あふれる情報の中から正確な情報を選んで活用する力のことで す。
問2	答え 4 軽工業は衣類や食料品など、身近なものを作る	軽工業はシャツなどのせまい製品や加工食品といった、私たちの生活に密着した製品を作ります。一方で重化学工業は、鉄鋼や石油化学、自動車など、より重たい製品や大きな機械を作することを主な目的としています。
問3	答え 2 高速道路の網が広がったから	日本全国に高速道路が整備されたことで、トラックが長い距離をより早く移動できるようになりました。この道路網の発達、自動車による迅速な輸送を支える大きな背景となっています。
問4	答え 2 プラスチックの加工と自動車の製造	重化学工業は、金属や化学、機械などを扱う工業の総称です。自動車の製造は機械工業、プラスチックの製造は化学工業にあたるため、これらが重化学工業の代表的な例となります。パンの製造や繊維、家具、缶詰などは、軽工業に分類されます。
問5	答え 4 太平洋ベルト	関東地方の南部から九州地方の北部にかけて、工業がさかんな地域が帯（ベルト）のように連なっているため、太平洋ベルトと呼ばれています。
問6	答え 3 加工貿易	原料を輸入して、国内で製品に組み立てたり加工したりしてから輸出する貿易を加工貿易といえます。
問7	答え 1 日本国内ではほとんどとれないため、外国から輸入している	日本は資源が少ない国であるため、自動車などの製品を作るために必要な鉄鉱石のほとんどを外国からの輸入に頼っています。そのため、海外との貿易がとても重要になっています。
問8	答え 4 機械をつくる技術が発達し、人々のくらしを支える製品がたくさん必要になったから	機械や金属、化学製品を扱う重化学工業は、時代の進歩とともに技術が大きく成長しました。私たちの生活に欠かせない自動車や電気製品などはこの工業によってつくられており、現代の日本経済の中心として、人々の豊かな生活を支える重要な役割を果たしています。
問9	答え 1 ほかの乗り物とくらべて、とても速く荷物を届けることができる	飛行機は、空港と空港を結んで空を飛ぶため、トラックや船とくらべて非常に速く荷物を運ぶことができます。ただし、一度に運べる量は限られており、費用もかかるため、国内の荷物輸送全体の中で飛行機が占める割合はとても小さくなっています。
問10	答え 3 軽工業	軽工業とは、せまい製品や食料品など、生活に身近な製品を作る工業のことです。製品の重さが比較的軽いことや、生活必需品が多いことが大きな特徴で、日本の工業の発展を支えてきた大切な産業です。
問11	答え 3 貨物列車	鉄道を利用して工業製品などを運ぶ手段を貨物列車といえます。貨物列車は、一度にたくさんの荷物を運ぶことができ、交通渋滞の影響も受けにくいので、遠くまで決まった時間通りに荷物を届けることに適しています。
問12	答え 4 中小工場	日本の工場全体の約99パーセントは、従業員数が299人以下の中小工場です。数が非常に多いため、身近な製品を作る役割などを担っています。
問13	答え 3 メディアリテラシー	あふれる情報の中から、どれが正確な情報かを見極めて、正しく選んで活用する力をメディアリテラシーといえます。
問14	答え 2 いろいろな交通機関への積みかえが便利になる点	コンテナに荷物を入れて運ぶことで、船や鉄道、トラックなどのいろいろな交通機関への積みかえが便利になります。
問15	答え 3 関東地方の南部から九州地方の北部にかけて	太平洋ベルトは、関東地方の南部から九州地方の北部にかけて広がっている、工業のさかんな地域です。
問16	答え 4 関連工場	組み立て工場のすぐそばにある部品工場は「関連工場」と呼ばれます。組み立て工場の生産ラインの進み具合に合わせて、必要な部品を必要な分だけ届けることで、在庫をためることなく効率よく自動車をつくることができます。
問17	答え 2 金属工業	アルミニウムや鉄などの金属を使って製品を作ったり、使い終わった空き缶を再び使える資源に戻したりするのは「金属工業」の主な仕事です。資源をむだにせず、くり返し使うことで、環境を守る役割も果たしています。